

小学5年生 漢字・ことば問題

(学習日 月 日)



確認問題

1 次のそれぞれの文の の述語に対する主語を、——線部から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) さわやかな 風が そよそよと ふく。
- (2) かの女の 歩く 姿は とても きれいだ。
- (3) 書物は 私たちに 新しい 知識を あたえる。
- (4) 父は 会社に 出かける 前に オ 必ず カ 新聞を 読む。
- (5) 世界には 貧しい 人々が エ たくさん いる。
- (6) ここには 私の 好きな 花は エ ない。
- (7) おもしろかったね、 この イ 前 ウ 見た エ 映画は。
- (8) 話し合いの 結果、 ウ キヨシ君が エ 委員に 選ばれた。
- (9) 長い イ 間 私 エ 大事に オ 育てて カ きた キ バラが やつと ケ きのうに コ なって さいた。

(7)	(1)
(8)	(2)
(9)	(3)
	(4)
	(5)
	(6)

2 次のそれぞれの文の形をあとから選び、記号で答えなさい

- (1) 今日の海は、とてもおだやかだ。
- (2) チョウが、花の間をひらひらと飛び回る。

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)
(7)

- (1) 明日から ア いいよ イ 新学期が ウ 始まる。
- (2) あの ア 美しい 花は イ 何と エ いう オ 名前だろう。
- (3) 最近、 ア 私の 住む ウ 村では エ 人口が オ 減った。
- (4) もちろん ア その 話は ウ 私 エ 聞いたが、 オ あまり カ 信用する キ わけには ク いかなかった。
- (5) みんなで、 ア 大きな イ 木の ウ 下で エ 楽しく オ 遊んだ。
- (6) 私は ア 急な イ 坂道を、 ウ 息を エ 切らしながら オ 登った。
- (7) 遠くに、 ア 私が イ 通って ウ いた エ 小学校の オ 校舎が カ ぼんやりと キ 見える。

3 次のそれぞれの文の の修飾語がかざっていることばを、——線部から一つずつ選び、記号で答えなさい。

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)
(7)

- (3) この本は、とてもおもしろかった。
- (4) ぼくの父は、サラリーマンです。
- (5) となりの庭のしばふは、じつに見事だ。
- (6) わたしは、朝ごはんを食べる前に、一時間勉強する。
- (7) わたしの着ているシャツの原料は石油です。
- ア 何が(何は)——何だ(名前・所属)。
- イ 何が(何は)——どんなだ(様子・性質)。
- ウ 何が(何は)——どうする(動作・作用)。

4 次のそれぞれの文の に入る最も適切なことばをあとから選び、記号で答えなさい。

- ☐ (1) どうしてそんなことをするのです 。
☐ (2) 君のはだの白さは、まるで雪の 。
☐ (3) どうか、おひまなときに、おいで 。
☐ (4) 私は、けっして自分が悪いとは思わ 。
☐ (5) まさかかれが不合格になることはある 。
☐ (6) たぶんかれは合格するだろ 。
☐ (7) たとえ不合格になっ 、ぼくはくじけない。
☐ (8) もしこの実験が失敗し 、ぼくは絶望するかもしれない。

ア う イ ても ウ か エ まい
 オ たら カ ない キ ください ク ようだ

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)
(7)
(8)

5 次のそれぞれの文の には () のことばが変化したものが入ります。ふさわしい形に直したことを、ひらがなで書いて答えなさい。

- ☐ (1) 早めに手を ておかないと、たいへんなことになる。(うつ)
☐ (2) 一日中おしゃべりを たので、あごがつかれた。(続ける)
☐ (3) こっちへ ば、もっとよく見えます。(来る)
☐ (4) 弟はそんないたずらは、ぜったいに ない。(する)
☐ (5) 姉は十分間本を読んだだけで、もう てしまった。(あきる)
☐ (6) おばあちゃんは若 ^{わか} かったころ、とても たそうだ。(きれいだ)
☐ (7) ぼくはその本が て、たまらなかった。(ほしい)

- ☐ (8) あいつがそんなことをいうはずは う。(ない)
☐ (9) 父は、どんなときでも 話す。(おだやかだ)

(7)	(4)	(1)
(8)	(5)	(2)
(9)	(6)	(3)

6 次のそれぞれの文には、どこかに誤 ^{あやま} りがあります。その誤りの説明として適切なものをあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ☐ (1) この問題は以外とやさしい。
☐ (2) とても快よい風が、ほおをなでる。
☐ (3) 東京へ行かれる人は、三番線から発車します。
☐ (4) わたしはあわてて転んだ子どもをだき起こした。
☐ (5) 夜の空に美しいみかずきが出ている。
☐ (6) まず一番最初に先生がお話になります。

ア 主語と述語が正しく対応していない。
 イ 送りがなが誤っている。
 ウ かなづかいが誤っている。
 エ 文の意味が二通りにとれる。
 オ 漢字の使い方が誤っている。
 カ 同じ意味のことばを重ねて用いている

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)

練成問題

1 次のそれぞれの文の——線部のことを、辞書に出ている形で書きなさい。

- (1) 夏休みに、むずかしい本を読んでみる。
 □(2) この夏は山でキャンプをしてみたかった。
 □(3) あの先生がおこったら、さぞこわろう。
 □(4) 手続きをちゃんとすれば、何の問題もありません。
 □(5) お金が足りなくて、その品物が買えなかった。
 □(6) 早くここまで来い、と父が上の方から声をかけた。
 □(7) 母はだれに対しても親切なので、みんなに好かれている。
 □(8) パジャマを着たまま、外に出る。

(5)	(1)
(6)	(2)
(7)	(3)
(8)	(4)

2 次の文は、二か所ある「が」の使い方が原因で、文の意味があいまいになっています。意味をはっきりさせるために、二つの「が」をそれぞれ別のことばで言いかえるとすると、どうなりますか。あとからふさわしいことばの組み合わせを一つ選び、記号で答えなさい。

□(1) 〈ぼくたちの学校は高台にあるが、とてもながめがよいが、とにかく坂を登っていくのが大変だ。〉

- ア ① のに・② ので イ ① ので・② けれども
 ウ ③ けれども・② ので エ ① のに・② うえに

3 次のそれぞれの文の□に入るふさわしいことばを、〈 〉の条件に合うように、あとから一ずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) それ□たいへんだ。〈強める場合〉
 □(2) 本を読んで□いる。〈ものごとをそれだけに限る場合〉
 □(3) 水□あればけっこうです。〈それだけでものことが足りる場合〉
 □(4) 目先のこと□考えられない人。〈ものごとをそれだけに限る場合〉
 □(5) レコード□聞きましょう。〈軽く、だいたいのことをさす場合〉
 ア さえ イ でも ウ しか
 エこそ オばかり

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)

4 次のそれぞれの文の出だしに対応する文末表現を、——線部のことに注意してあとから一ずつ選び、記号で答えなさい。(同じものは二度選ばれません)

- (1) かの女は必ずしも…… □(2) かの女はたぶん……
 □(3) まさかの女が…… □(4) けっしてかの女は……
 □(5) どうしてかの女は……
 ア 来ることはあるまい。 イ 来るとかぎらない。
 ウ 来ないのですか。 エ 来るでしょう。
 オ 来ません。

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)

5 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

文のなかには、書き方があいまいなために、二通りの意味にとられて、意味のはっきりしないものがあります。このような文は、書いた人の言おうとすることが、正しく伝えられないことになりますから、文を書く場合には、正確に書くことが大切です。

これから、このことについて、次の三つの文をもとに考えましょう。

① 今日はいつものように勉強しなかった。

② 山田君と田中君の弟がけんかした。

③ ぼくは笑いながらかけていく妹を見送った。

④ 文は、このままでは、

(1) いつもとちがって今日は勉強しなかった。

(2) いつも勉強せず、今日もしなかった。

の二通りの意味にとられます。

そこで、④の文を、右の(1)の文のような意味になるように、はっきり書くとしたら、「いつものように」の次に①という一語を加えるとよいし、(2)の文のような意味になるように、はっきり書くとしたら、「今日は」の「は」の部分で、②と改めればよいわけです。

③の文も、このままでは、

(3) 山田君自身と田中君の弟がけんかをする。

(4) ③ がけんかをする。

という二通りの意味になりますが、右の(3)のような意味ではっきり表すためには、③の文のままで、「山田君と」の次に、読点を加えるとよいのです。

同じように、④の文も、④ という部分が、「ぼく」の動作なのか、「妹」の動作なのか、はっきりしないために、二通りの意味にとられま

す。この部分が、「ぼく」の動作を表しているようににはっきり書き改めるならば、「笑いながら」という部分を、「ぼく」という部分の前に置きかえるか、
「笑いながら」という部分の次に、読点を加えることになります。

① ② に入る最も適切なことばを、それぞれ次から選び、記号で答えなさい。

ア が イ は
ウ も エ と

①	
②	

② に入る適切なことばを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 山田君と田中君
イ 山田君の弟と田中君
ウ 山田君の弟と田中君の弟
エ 山田君の弟と山田君

--

③ に入る適切なことばを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 笑いながら イ かけて
ウ いく エ 見送った

--